

子供と女性のセーフティニュース

～子供・女性を狙った声掛け事案等の発生状況と防犯対策～

令和8年春号

新学期を迎えるお子さんを守りましょう！！

子供を狙った事案の特徴は？

- 「声掛け」「撮影行為」「つきまとい」が大半（全体の7割）
- 登下校中の通学路で多発



被害に遭わないためには？

- **お子さんへ**
 - 一人にならない（一人のときは、人通りの多い道を通りましょう）
 - 知らない人についていかない（絶対に車には乗らない）
 - すぐに逃げる（近づいてきたら）
 - 大声で叫ぶ、防犯ブザーを鳴らす（周りの大人に知らせましょう）
- ※ 合言葉いかのおすし「いかない・のらない・大声を出す・すぐ逃げる・知らせる」もご活用ください！！
- **保護者の皆さんへ**
 - 登下校の時間帯に「ながら見守り」をしましょう！
 - ※ 「ながら見守り」とは、ジョギングや犬の散歩等日常生活を送りながら、防犯の視点を持って子供などの見守りを行う活動をいいます。
 - 不審者情報を聞いたときは、すぐに警察に通報してください。

子供を犯罪被害から守るためのパンフレット（警察庁作成）はこちら ➡

https://www.police.pref.hyogo.lg.jp/seikatu/kodomo/data/leaflet_child.pdf



「共連れ」って知っていますか！

- **共連れとは**
例えば、オートロックマンションで、住人が入るタイミングに便乗して、一緒にマンションの敷地内に入ること等を指します。
マンションの共用玄関（特にオートロック）に入るときに、後ろから一緒についてくる不審者には、十分に注意しましょう。（過去に凶悪事件が発生しました）
対策として、「オートロック内に入る前にまわりを見回して、ついてくる人がいないか確認すること」です。



兵庫県警察安全安心アプリ「ひょうご防犯ネット+（プラス）」はこちら ➡



(PDF:850KB)